

地域づくりcafe

～これからの地域づくりを語り合おう!～

開催報告



医療・福祉の専門職や地域で活躍されている方を対象とした住民座談会「地域づくりCafe」を市内3か所で3日間にわたって開催し、総勢115名が参加されました。

令和6年度からスタートする第4期佐世保市地域福祉計画・地域福祉活動計画（市と社会福祉協議会が策定）を策定するにあたり、今あるサービスだけでは対応できない困りごとや新たな助け合いの仕組み、またこれからの地域づくりに向けて必要な取り組みを考えていただきました。

語り合いは「ワールドカフェ」方式で行い、BGMが流れる中、ドリンクを自由に楽しみながら、まるでカフェにいるようなリラックスした空間で進められ、多くの前向きなアイデアが出されました。

語り合い

皆さんの熱い想いが伝わってきます。

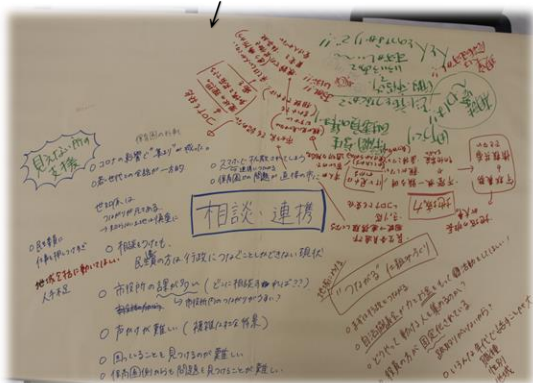
☆今後必要な取り組みとして出された意見（一部）

- ・相談窓口同士のつながり
- ・若い世代の地域参加
- ・SNSでの情報発信 など



テーブルクロスがメモ帳代わり。想い想いに自由に書いてもらいます。

アイデアやヒントがたくさん詰まっています!



★テーマ★

1. 相談体制・連携
2. 様々な課題を解決できる地域力
3. 課題解決に向けつなげる仕組み



共有



☆ 語り合いの後は、参加者が各テーブルを回り他の意見を共有する「ギャラリーウォーク」を行いました。

参加者からは「他団体の取組内容が把握できた」や「課題を解決する糸口が見つかった」などの感想が聞かれ、大変有意義な機会となりました。

今回いただいた貴重なご意見は新たな計画づくりに活かしていきます。ありがとうございました。

未来の社会福祉士から見た 「佐世保の地域福祉」



本会は、国家資格である「社会福祉士」の取得に必要な実習受入機関として、8月から9月にかけての約1か月間、大学及び専門学校から3名の実習生を受け入れました。

今回は3名の実習生の皆さんに、佐世保市の地域福祉に携わっての気づきや提言、また自身の抱負を語ってもらいました。

Q 地域福祉に関わっての感想

Q 佐世保市の課題

A 各地区の支え合い活動の場面で市民の方々の「やさしさ」にふれることができました。
これは、市民の多くが「地域を良くしたい」という想いを持っている表れだと実感しました。

A 「地域福祉」はまだ市民になじみのある言葉ではないと思うので、関心を高める取り組みとしてSNSでの情報発信やウェブサイト充実させることが大切だと考えます。



【災害ボランティアセンター設置運営訓練】



【健康運動支援隊交流会】

今後の抱負

市民同士の支え合いやつながりの大切さをあらためて知ることができました。しかし、一日一日の実習目標を達成できなかったという課題も残りました。

学校に戻ってからはその課題を解決するために学び直し、今回指導していただいた社協及び関係機関の皆様のような専門職になれるよう努力します。

前回の「クイズでポン」の答え 思いやり（と）助け合いでした

一人ひとりが持つ「思いやり」や「助け合い」の気持ちは「互助」の活動につながります。気持ちの育成はまさに「人づくり」であり、本会では今後も各世代に応じた福祉教育に重点的に取り組みます。

今回もクイズへのたくさんのご応募ありがとうございました。

させぽんの クイズでポン♪

Q カフェのような空間で「語り合い」ができる方法は、

●●●●●●●●方式

○の中に言葉を入れてネ



お問合せ先 佐世保市社会福祉協議会「よも〜で」係
〒857-0028 佐世保市八幡町6番1号

TEL 0956-24-1695（直通）/ FAX 0956-22-0152

Eメール：yomo-de@sasebo-shakyo.or.jp



佐世保市社協

検索

答えは、ハガキかEメールで、①郵便番号・住所 ②氏名 ③年齢 ④答え ⑤YOMO-DE!の感想・ご意見をご記入のうえ、宛先までご応募下さい。
抽選で5名様にQUOカード（1,000円分）をプレゼントいたします。
発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

【応募締切】令和5年11月30日（消印有効）

次回は令和5年11月発行です。お楽しみに!!